

株主の
みなさまへ

第65期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

医療界に信頼され
選ばれる企業をめざす
品質・サービス **No.1** へ



株式会社ビー・エム・エル

証券コード：4694

医療界に信頼され 選ばれる企業をめざす

目次

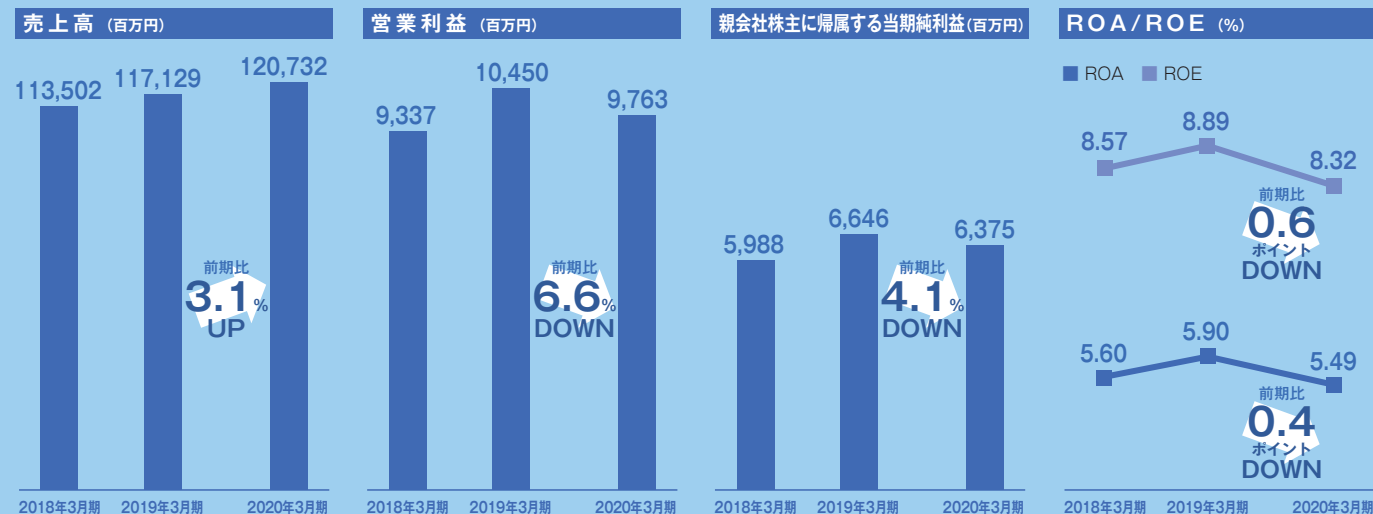
- 1 財務ハイライト
- 2 株主のみなさまへ
- 3 営業の概況
- 5 連結決算の概要
- 7 特集
- 9 株式の状況
- 10 会社概要

株主のみなさまへ

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、第65期報告書(2019年4月1日~2020年3月31日)をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。



財務ハイライト



当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により景気は足下で大幅に下押しされ厳しい状況となりました。

このような状況のもと受託臨床検査業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により患者の受診控えが発生したと想定され、医療機関からの検査受託数が減少いたしました。また、激しい業者間競争が続いていることから事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当連結会計年度の業績は、売上高120,732百万円(前期比3.1%増)、営業利益9,763百万円(前期比6.6%減)、経常利益10,211百万円(前期比6.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益6,375百万円(前期比4.1%減)となりました。なお、当第4四半期につき

ましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上・利益ともに計画が未達成となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は医療領域においても大きく影響が及んでおり、先行きの情勢を見極めることは困難な状況となっております。

このような経営環境のもと、当社グループとしましては集配業務の効率化や設備投資の見直しなど、経費の低減に取り組んでまいります。

また、2021年3月期の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響の程度が不透明であり合理的な算定を行うことが困難であるため未定とさせていただきます。

株主のみなさまには、一層のご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

代表取締役社長 近藤 健介

営業の概況



臨床検査事業



事業別
売上高構成比
91.2%

事業内容

- **臨床検査** ルーチンから特殊検査まで4,000項目を超える検査を実施しています。
- **治験検査**

業績
連結
売上高

110,113

 百万円

106,632


2019年3月期

110,113

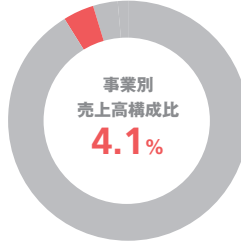
2020年3月期

前期比
3.3% UP

新規ユーザー獲得の強化を図るとともに、新規検査項目、独自検査項目、重点検査項目拡販などの深耕営業を実施し、業績の拡大を図りました。また、グループ戦略として(株)東海細胞研究所の株式を取得し、本年度より同社を連結子会社といたしました。これらにより売上高は、前期比3.3%の増収となりました。



食品検査事業等



事業別
売上高構成比
4.1%

事業内容

- **食品検査** 食環境の総合的な衛生管理、消費者の健康と食の安全を支援しています。
- **食品衛生コンサルティング**
- **環境検査**

業績
連結
売上高

4,908

 百万円

4,682


2019年3月期

4,908

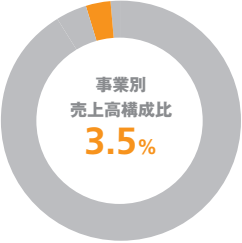
2020年3月期

前期比
4.8% UP

(株)BMLフード・サイエンスの食品コンサルティングでHACCPの義務化に伴うJFS規格の認証業務や店舗点検が増加しました。また、腸内細菌検査の新規ユーザー獲得も堅調に推移したことで、売上高は前期比4.8%の増収となりました。



医療情報システム事業



事業別
売上高構成比
3.5%

事業内容

- **電子カルテシステム** 診療所版電子カルテシステム「クオリス (Qualis)」と「メディカルステーション (MS)」の開発・販売
- 保守サービス

業績
連結
売上高

4,202

 百万円

4,350

2019年3月期

4,202

2020年3月期

前期比
3.4% DOWN

クラウド版電子カルテの普及により、業者間競争が激しくなっていることなどから売上高は前期比3.4%の減収となりましたが、10月からサポートセンターの完全内製化を実施したことで、サポート体制・利益面は改善しております。また、クラウド版電子カルテにつきましては、引き続き上市に向けて準備を進めております。



その他事業



事業別
売上高構成比
1.2%

事業内容

- **調剤薬局** 調剤薬局事業と高精度検査で医薬品開発をサポートしています。
- **SMO**

※ SMO: 特定の医療機関（治験実施施設）と契約し、その施設に限定して治験業務を支援する機関。

業績
連結
売上高

1,507

 百万円

1,464

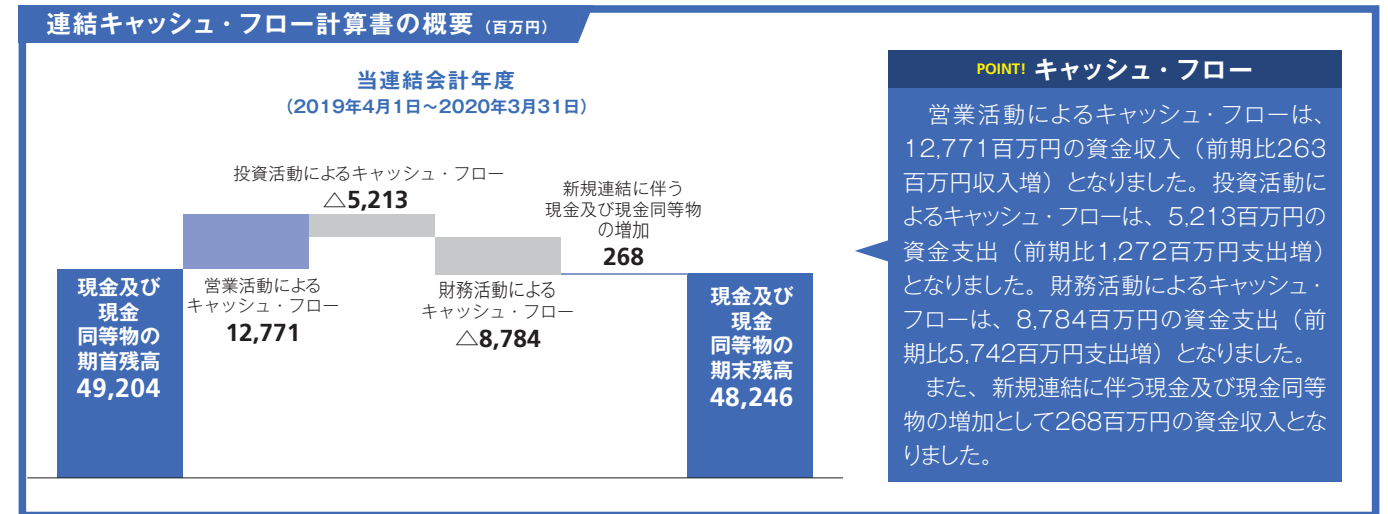
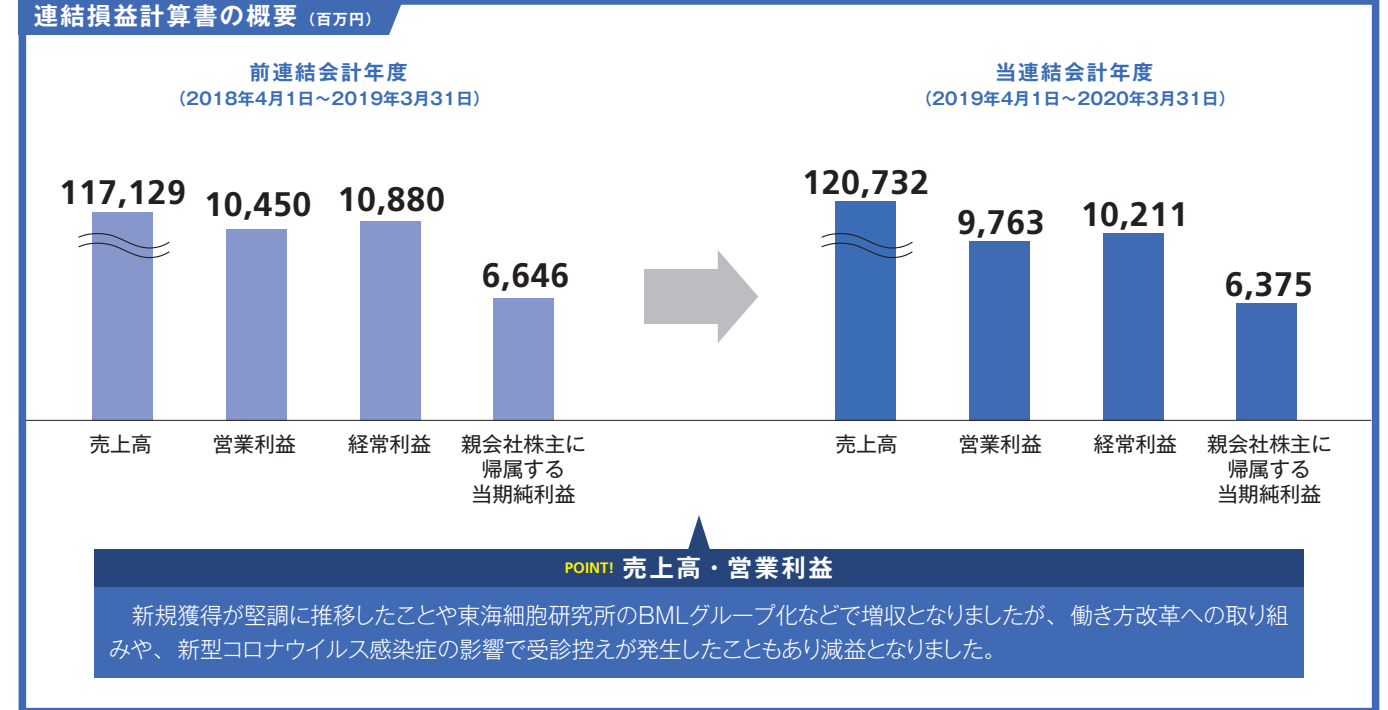
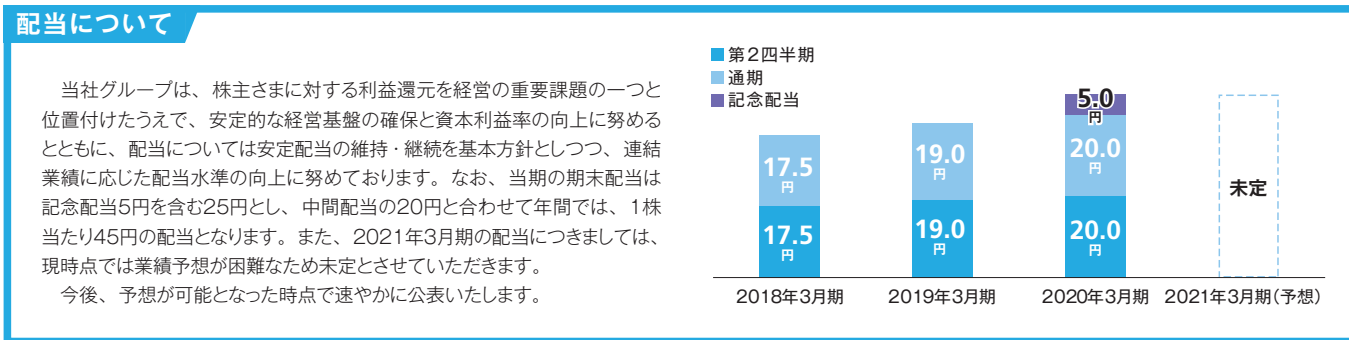
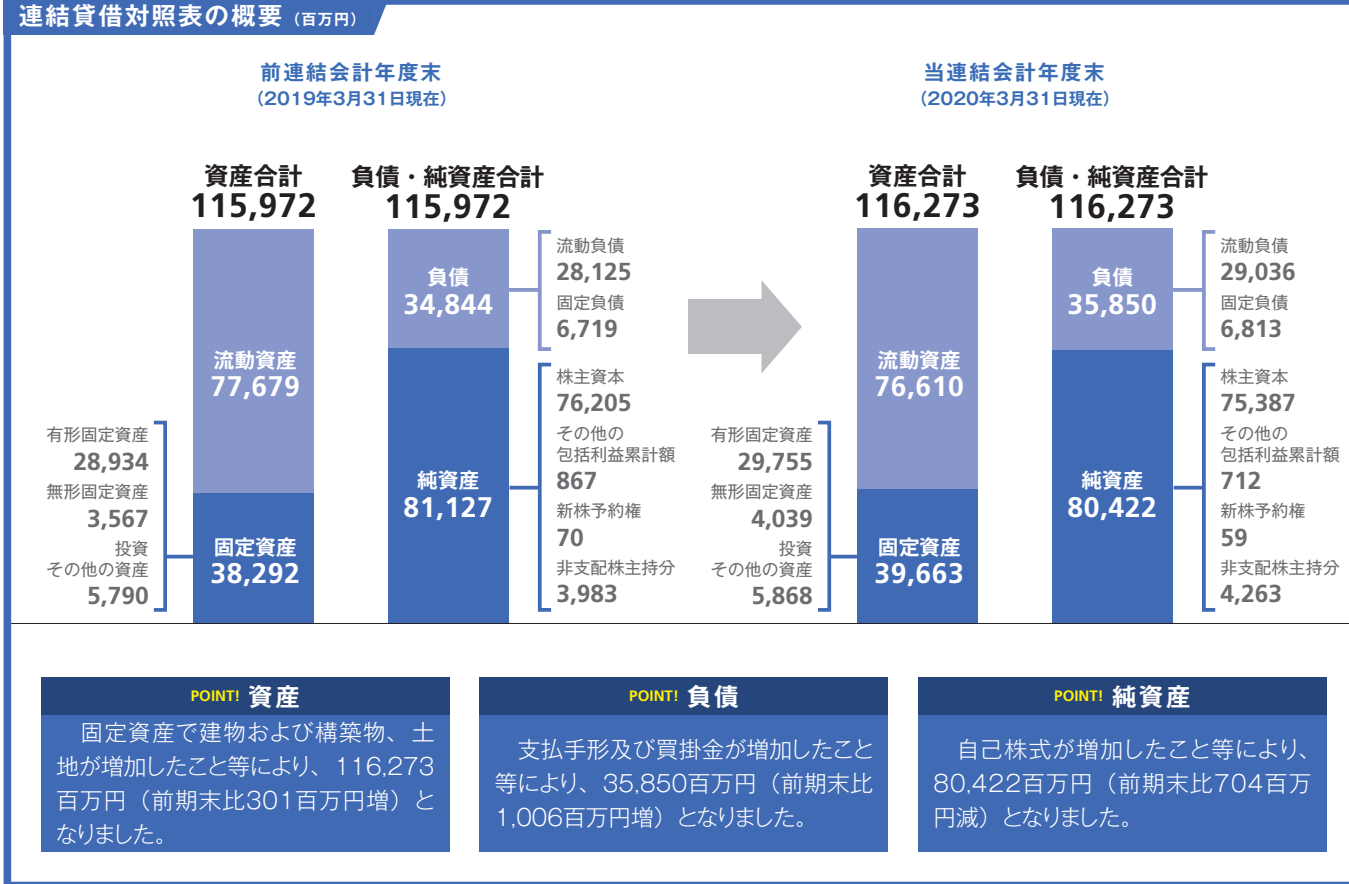
2019年3月期

1,507

2020年3月期

前期比
3.0% UP

(株)岡山医学検査センターの調剤薬局事業において、診療報酬改訂(薬価)の影響はあったものの新店舗の開設に伴う売上貢献や、昨年度の西日本豪雨による影響の回復、C型肝炎高額薬剤の処方増加が売上に寄与し堅調に推移しました。この結果、その他事業全体の売上高は前期比3.0%の増収となりました。



第7次中期経営計画の進捗について

当社は、2018年度から2020年度までの3力年を対象とする第7次中期経営計画を着実に推進しています。

医療界に信頼され選ばれる企業をめざす



● 第7次中期経営計画の戦略フレームワークとこれまでの取り組み

<h4>地域サービス No.1</h4> <ul style="list-style-type: none"> ● 緊急性を要する検査項目を地域完結型ラボに展開 ● 東海地区での病理細胞診検査の強化 → 詳細はPick upをご覧ください ● 検査システムの統一 	<h4>検査ラインアップ No.1</h4> <ul style="list-style-type: none"> ● 「遺伝性疾患・悪性腫瘍」に関する独自検査を7項目開発 ● 新規検査項目として79項目を拡充
<h4>医療界への貢献 No.1</h4> <ul style="list-style-type: none"> ● 内閣府が主催する「AIホスピタル」への参画 ● 臨床研究の支援 ● ラボラトリーフォーラムの開催 ● 大学研究室への支援 (信州大学医学部 クリニカル・シークエンス講座の設立支援) 	<h4>品質 No.1</h4> <ul style="list-style-type: none"> ● 血清分離ラボの増設 ● 病理学的検査の精度向上 ● 検査精度の向上 ● 電子カルテサポートセンターの強化 → 詳細はPick upをご覧ください

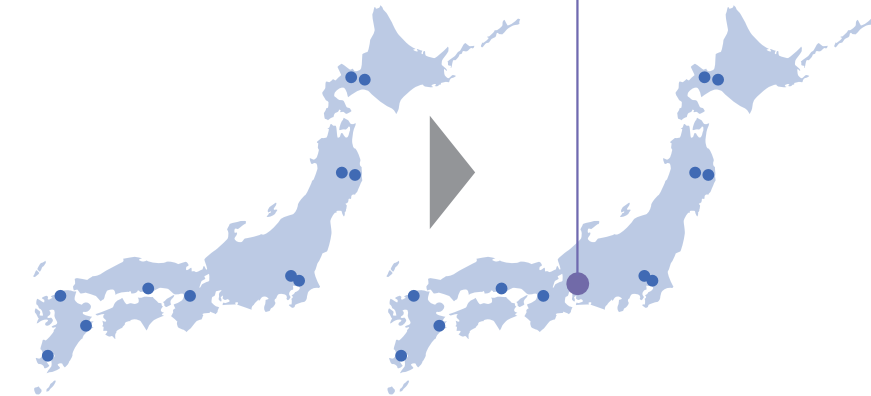
Pick up ピックアップ

株式会社 東海細胞研究所をグループ化

地域サービス No.1 への取り組み

当社は、これまで東海地区の病理学的検査を主に東京と埼玉で実施しておりましたが、東海細胞研究所のグループ化により、東海地区から依頼された検査を同地区内で実施できるようになりました。これにより、報告日数の短縮が実現でき、その結果として全国ネットでの地域検査サービス体制を構築しています。

● BMLグループ・病理ラボ



株式会社 東海細胞研究所

電子カルテサポートセンターの強化

品質 No.1 への取り組み

電子カルテサポートセンターのオペレーションを部分外注から完全内製化へ切替を実施しました。

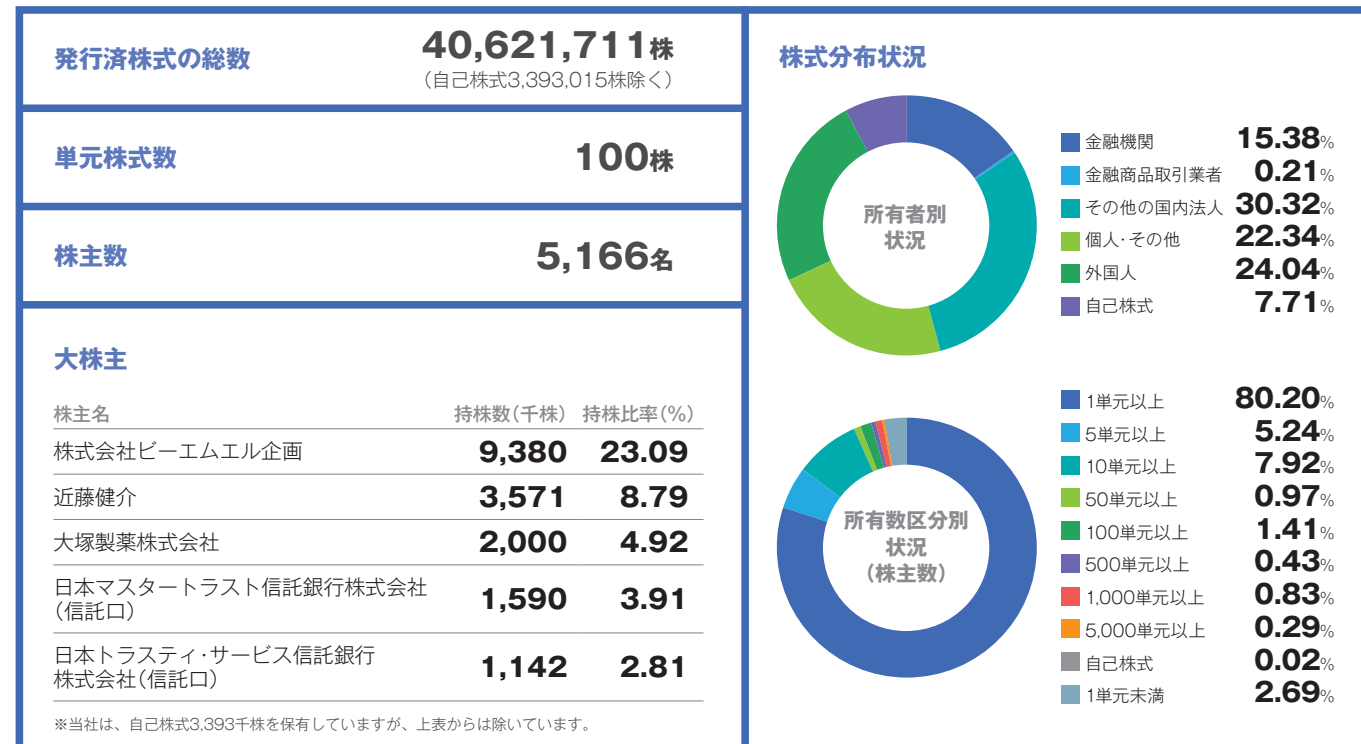
これにより、受付時間の延長、日曜対応といった他社と差別化を図ることができる充実したサポート体制を提供しています。また、コールセンターの顧客満足度の指標となる一次解決率が約80%から約100%へ改善しお客さまをお待たせしないサービスを提供しています。

	平日	土曜日	日曜日	祝日
内製化前	8:00~19:00	8:00~17:30	休業	休業

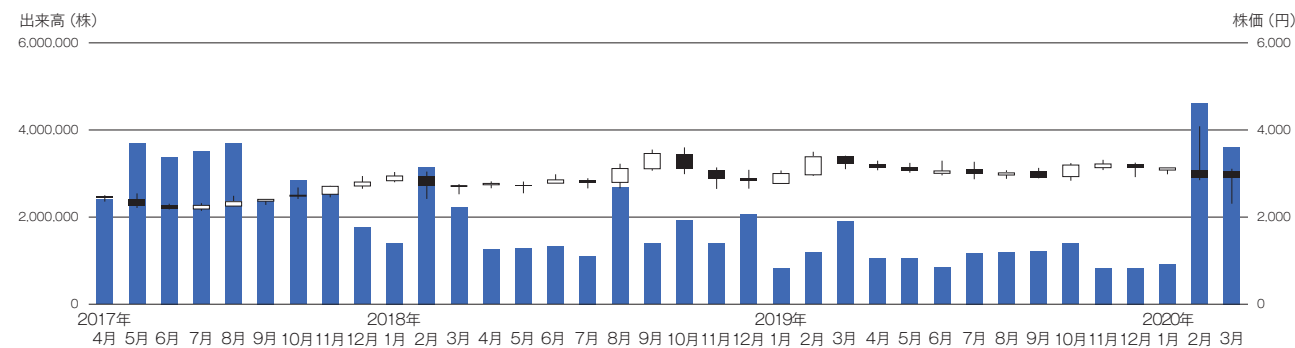
	平日	土曜日	日曜日	祝日
内製化後	8:00~21:00	8:00~19:00	8:00~19:00	休業

▶ 一次解決率の改善 (約80% → 約100%)

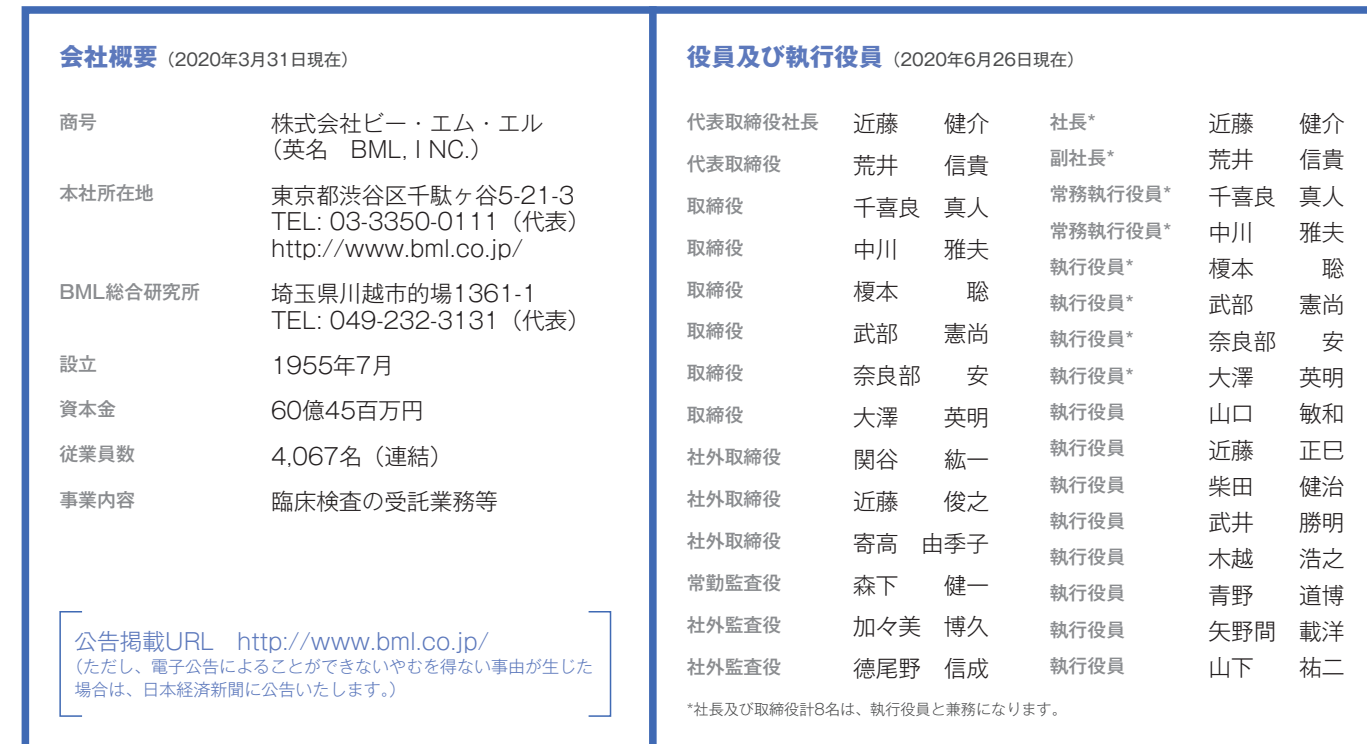
株式の状況 (2020年3月31日現在)



株価チャート



会社概要



新型コロナウイルス検査について

当社グループは、新型コロナウイルスの検査を受託しており、主にリアルタイムRT-PCR法で検査しています。日本医療の後方支援企業としての役割を果たしていくため、引き続き職員の新型コロナウイルス感染防止に最善の注意を払いながら、多くの新型コロナウイルスの検査が提供できるよう取り組んでまいります。

新型コロナウイルスに感染した患者様の早期回復と一刻も早い事態の鎮静化を心よりお祈り申し上げます。

● どんな検査方法があるの？

検査方法	意義	検体	検査時間	特徴
PCR検査	今、感染しているかどうかを判定	鼻咽頭拭い液など	6時間程度	感度が高い
抗原検査	今、感染しているかどうかを判定	鼻咽頭拭い液	30分程度	短時間で検査できるがPCR検査と比べると感度が低い
抗体検査	過去の感染判定(既感染の証明)	血液	20分程度	抗体保有者の実態調査などの疫学研究として有用

株主メモ

決算期 3月31日
 定時株主総会 6月
 基準日 定時株主総会権利行使株主確定 3月31日
 株主配当金受領株主確定 3月31日
 中間配当金受領株主確定 9月30日

株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 (〒103-8202)
 株式お手続き用紙のご請求をインターネットでもお受け付けいたしております。
 URL <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

各種手続のお申出先

未払配当金のお支払い 株主名簿管理人*	
住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等	
〈証券会社をご利用の場合〉 お取引の証券会社	〈証券会社をご利用でない場合〉 特別口座の口座管理機関である 日本証券代行*

* 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店でも行っております。

(電話お問合せ・郵便物送付先)

日本証券代行株式会社
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-8620)
 0120-707-843 (フリーダイヤル)